

県とアクサ 包括連携協定

健康経営、地域づくり推進

県とアクサ生命保険(本社・東京都港区)は13日、包括連携協定を結んだ。「企業・団体における健康経営の推進」と「持続可能な地域社会づくりを目指す」の二つを柱に連携する。

智彦副社長が協定書に署名した。阿部知事は「企業と一緒に健康づくりに取り組んでいくことが、かつての時代に比べると極めて重要になってきている」と呼び掛けた。幸本副社長は「県民の健康つくりと健康寿命の延伸、県内企業と地域社会の活性化と発展に微力ながら貢献したい」と心

「健康経営の推進」では、アクサ生命の社員を通じて、県内の企業に健康づくりやがん対策などを促すことを定めている。「持続可能な地域社会づくり」では、多様性を尊重した社会づくりや防災・減災の推進などに取り組むとしている。

県庁で締結式があり、阿部守一知事と、アクサ生命保険の幸本

と包括連携協定を結ぶのは37件目で、生命保



包括連携協定を結んだ阿部知事(右)と幸本副社長

険会社とは3社目とな

った。(赤羽啓司)